

(別紙様式)

教科用図書調査に関する報告書

教科	国語（書写）
----	--------

発行者 略 称	教科書名	選定委員会から付された意見
東 書	新編 新しい書写 一・二・三年	・自分でも学習を進めることができる、実用的な内容の教科書である。 ・点画の書き方で穂先の向きや「トン」「スー」「ピタッ」等の表現が非常にわかりやすい。 ・年賀状や手紙の書き方など、わかりやすい記載内容となっている。 ・書写の活用ブックの取り外しができるとさらに良い。 ・イラストや表の表現がわかりやすい。 ・書写活用ブックに、日常生活に活用できる記載が多々ある。 ・デジタルコンテンツに書き方の手本が映るとき、補助線がみえるため、生徒にとってわかりやすくて良い。
三省堂	現代の書写一・二・三	・見本の漢字が行書・楷書であれば、なお良い。 ・文房四宝についてわかりやすくまとめられている。 ・「グループ新聞をつくろう」「情報誌を作ろう」「名言集を作ろう」等、書を使いながら発展的な活動ができる。 ・同社の国語の教科書とリンクさせている部分が随所にある。 ・47都道府県を書く活動については、社会科とリンクさせるなど、他教科と連携した内容を取り上げていることは特徴的である。 ・学力テストのコーナーなど、学んだことは確認できるが、書くことが楽しくなるような構成になっていない。 ・本来の字を書く内容以外の部分が充実しており、一見して学習内容が把握しづらい。
教 出	中学書写	・行書の筆使いにおいて、手のイラストが一緒に掲載されているため、生徒にとってイメージしやすい。 ・文字の変遷（P36）、うさぎの例え（P38）等は興味深く、読みやすい。 ・きれいな写真が多々掲載されており、日本文化を感じさせる構成になっている。 ・デジタルコンテンツの動画の読み込みは速い。しかし、無音であるため、内容がやや理解しにくい。 ・教科書のサイズが1つだけ異なることが特徴的である。 ・ワークブックのような印象が強い。 ・記載内容が多く、楷書、行書など、書くことに焦点をあて、限られた時間の中で網羅しようとすれば、生徒の負担がやや大きくなる。 ・「文字のフォント」、「願書の書き方」、「メール文の書き方」など、実用性の高い記載がある。一方で、メールについては、テキストという面で共通する部分もあるが、字を書くこととの関連がやや少ない。

光 村	中学書写一・二・三年	・楷書・行書の見本は素晴らしい。「筆の書き方」や「運筆の仕方」では、学ぶべき内容がうまくまとめられている。 ・「漢字の筆使い」、「トン」「スー」「トン」がわかりやすい。 ・見開きの手本が1枚になっているページが多く、ほぼ実寸であるため、半紙の上でどのように表現するか、生徒がイメージしやすい。 ・パソコン、スマートフォンの使用が多い中、「手書きの良さってなんだろう」(P88)が漫画で描かれており、生徒にとってわかりやすい。一方で、字を扱う国語の教員からすると意見が分かれる可能性がある。 ・ユニバーサルデザインフォントでわかりやすく書かれている。 ・「入学願書の書き方」(P114)など、身近な例を取り上げている。 ・全体的に非常にわかりやすい構成になっている。 ・別冊の書写ブックは取り外しができるため、使いやすい。 ・デジタルコンテンツにおいて、補助線が実写でも見えるので良い。 ※全ての選定委員から採択にふさわしい教科書との意思表示があった。
-----	------------	--